

LSIクラスター技術者塾①：「品質不具合を未然に防ぐ切り札“DRBFM”
”設計力のプロが演習を通じて実践方法を伝授”

対面無料開催のご案内

大分県LSIクラスター形成推進会議では、今年度も東京で高額開催される技術者向け「技術者塾」からクラスター会員の希望の多いテーマを大分で無料開催致します。

DRBFM (Design Review Based on Failure Mode) は「故障モードをレビューする」の頭文字で、品質不具合を未然に防ぐための手法です。トヨタ自動車およびトヨタグループでは必須の手法となっています。

本講座では、まずDRBFMの狙いや特徴を理解し、続いて具体的かつ詳細な手法を解説します。その上で、グループでDRBFMを創り上げる演習を実施し、理解を深めます。

これにより、実務で実践できるレベルを目指します。

<セミナー内容>

導入編：問題解決のための創造的手法としてのDRBFM

1. 品質不具合の未然防止とは
2. ブレークスルーのための3要件
3. 信頼性設計への取り組みの基本
4. 新しい設計をやる以上どこかは変わる
5. DRBFMの狙い

DRBFM手法解説編：DRBFMの詳細な手法や勘所を、演習を通し習得

1. QC手法の体系とDRBFM
2. DRBFMとFTA
3. DRBFMの事前準備
4. DRBFMの作成手順
5. DRBFMの運営
6. 結果の水平展開
7. まとめ

【開催日時】 令和6年7月26日(金) 9:30~16:30 (受付9:00~)

【開催場所】 大分県産業科学技術センター 1階 多目的ホール

〒870-1117 大分市高江西 1-4361-10

【開催概要】 テーマ：品質不具合を未然に防ぐ切り札“DRBFM”

講師：寺倉 修氏 ワールドテック代表取締役

【受講に関して】 ①本講座は無料です。昼食は各自ご準備ください。

②申し込み状況によっては、1社当たりの受講者数を制限することがあります。

【参加対象者】 LSIクラスター会員に所属する、技術担当者、その他希望者

【締め切り】 7月19日(金)

【問い合わせ先/申込先】 大分県 LSI クラスター形成推進会議 事務局 担当：平沖/秋本/後藤
(TEL・FAX 097-596-7179)